



2025年2月26日

各位

会社名 ミガロホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中西 聖
(コード番号 5535、東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 岩瀬 晃二
(TEL. 03-6302-3627)

2025年3月期第3四半期決算に関するQ&A 第2弾

2025年2月5日に公表した2025年3月期第3四半期決算に関しまして、公表以降に株主様、投資家様などの方々から頂戴したお問合わせ、感想につきまして、その内容と回答を以下の通りお知らせいたします。

なお本開示は、市場参加者の皆様のご理解を一層深めることを目的に、自主的に実施するものであります。決算内容の詳細につきましては、末尾<ご参考>に記載しております決算短信及び決算説明資料をご覧ください。

Q1. ホールディングススタートから1周年の記念株主優待の実施を決定しておりますが、具体的な内容を教えていただけますでしょうか。また、今後の継続は考えておりますでしょうか。

A1. 当社株式の流動性を高め、投資家総の更なる拡大を図ることを目的に、2025年3月期は、今後の予定も含め株式分割を2回実施しております。今後の予定となる株式分割は、2025年2月28日を基準日として、2025年3月1日（効力発生日）に普通株式1株につき、普通株式2株の割合をもって実施予定となっております。

上記2回目の株式分割発表前は、当社株式1単元（100株、分割前）以上保有の株主様1名につき Quo カード 1,000円とさせていただいておりましたが、当該株式分割発表と同時に、当社株式2単元（200株、分割後）以上保有の株主様1名につき Quo カード 5,000円と、従前の投資単位で1単元保有の株主様が株式分割により2単元となるため、実質的に拡充となる内容にさせていただきました。これもひとえに、ミガロホールディングスをスタートして重要な1年目を、無事終えることができ、また、業績も好調に推移することができたことに関する株主の皆様のご支援への感謝の意となっております。

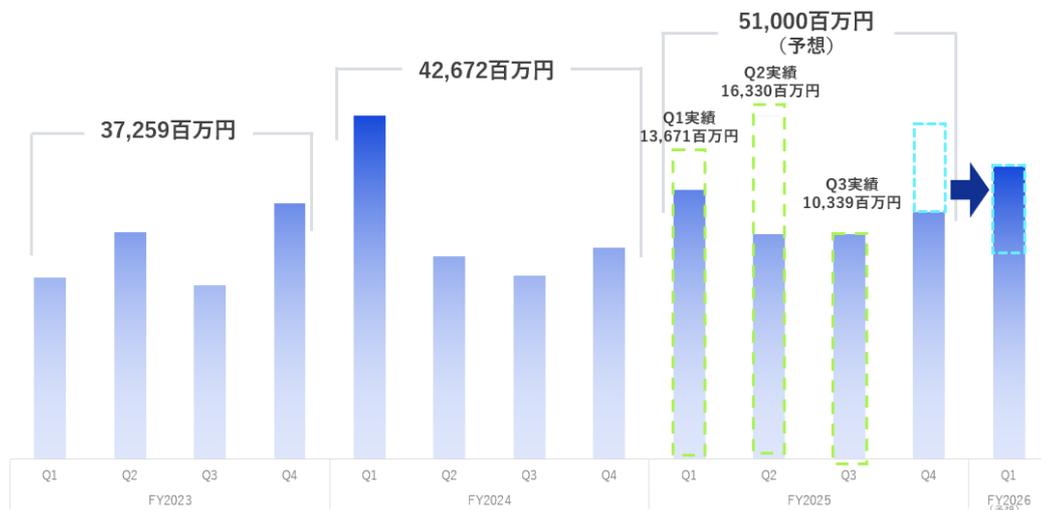
この株主優待につきましては、記念優待とさせていただき、本年のみの実施となっておりますが、DX推進事業の2027年3月期の目標としていた売上高50億円の達成を前倒しできるようなチャレンジをしていき、この前倒し達成の見通しが立った際には、株主の皆様のご支援への感謝の意を込めて、株主優待の実施を前向きに検討してまいります。

Q 2. 2025年3月期第4四半期における新築物件の販売について、販売期間を伸ばし物件利益（ROI）を最大化することを第2四半期より継続施策として行っていますが、現状、2025年3月期の売上高・利益ともに着地予想は想定通りでしょうか。

A 2. DX推進事業においては、顔認証プラットフォーム「FreeID」の導入拡大やDX人材の増加及びグループ内シナジー発揮による顧客企業のDX支援（クラウドインテグレーション等）の拡大を継続し、順調に業況は推移しております。他方、DX不動産事業においても、賃料上昇や低金利を背景とした堅調な収益不動産のニーズへの的確な対応と社内の組織・営業力強化による自社営業販売数の増加、とりわけ中古物件の買取再販数の増加が継続しており、こちらも順調に業況は推移しております。

結果として、通期業績は売上高、利益ともに現状も増収増益を見込んでおり、営業利益は27億円程度の着地が見込まれ、概ね想定通りの進捗となっております。

【2025年3月期の四半期売上高推移】



<ご参考>

- ・2025年3月期第3四半期 決算短信〔日本基準〕(連結) 2025年2月5日公表
- ・2025年3月期第3四半期 決算説明資料 2025年2月5日公表

以上

<免責事項>

- ・本資料は、企業説明・決算説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ・本資料は、2025年2月5日公表の2025年3月期第3四半期決算の内容に関して頂戴したお問合せ、感想などの内容に基づき、一部表現を修正して公表するものであります。
- ・本資料に記載される情報は、いわゆる見通し情報を含んでおり、当該情報は本資料公表時点の見解であり、将来に関する記述につきましては、今後様々な要因により変動する可能性があることをご承知おきください。